菅義偉　内閣総理大臣　　梶山弘志　経済産業大臣

小泉進次郎　環境大臣　　河野太郎　行政改革担当大臣

**2030年度の再生可能エネルギー電力目標を60％以上に、**

**2050年度は100％を求めます**

　私たち生活クラブ生活協同組合は、人間が人間らしく自然と共生して持続的に生きていくために「食料」「エネルギー」「ケア」の自給ネットワークづくりをすすめ、その中のエネルギー政策においては「脱原発」「エネルギー自治」「CO２削減」を基本とし、エネルギーを「減らす・つくる・つかう」活動と事業をすすめています。2016年から自然エネルギーを中心とした「生活クラブでんき」の供給を開始し、2019年度供給電力量7,930万kWh、低圧契約件数15,834件となりました。省エネを推進する活動も全国で広がっています。また、昨年7月には生活クラブ気候危機宣言を策定し、５つの実践に取り組んでいます。

　2021年3月には東日本全体が壊滅する可能性すらあった東京電力㈱福島第一原子力発電所事故から10年の節目を迎えました。事故の終息も未だ見えず、巨大なリスクを抱える原子力発電は即刻廃止すべきです。また、温室効果ガスを大量に排出する石炭火力発電の温存政策は、持続可能な脱炭素社会に逆行するものです。2050年カーボンニュートラルの実現の鍵は、エネルギーの効率化と共に再生可能エネルギーの大幅な拡大をいち早く進める事です。そのために、私たちは以下を要望します。

**要望事項**

**1.2030年エネルギー基本計画で再生可能エネルギー電力目標を60％以上、2050年度は100％とすること**

**2.巨大なリスクを抱える原子力発電は即刻廃止し、石炭火力発電は段階的に縮小し2050年までに廃止すること**

**3.脱炭素社会に向けて、再生可能エネルギー主力電源化の実現にむけた推進と政策転換を早急にすすめること**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 都道府県 | 住所 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※「〃」や「同上」ではなくお一人ずつ記入をお願いします。

※ 署名用紙は配達時もしくはお近くのデポーに提出してください。

**◆署名締め切り日　第一次〆切 2021年4月30日（金）、第二次〆切 2021年5月28日（金）**

◆取扱責任団体

　生活クラブ生活協同組合「未来へつなげる♪エネルギーアクション！」実行委員会

◆送付先　〒160-0022　東京都新宿区新宿6-24-20 KDX新宿6丁目ビル５階 生活クラブ連合会企画部

◆取扱団体

生活クラブ生活協同組合・千葉　組織部

〒261-0011　千葉県千葉市美浜区真砂5-21-12　℡ 043-278-7172